2013年度第2四半期決算資料

2013年11月1日発表

アステラス製薬

【業績情報】

１．連結損益の詳細
２．地域別売上高・営業利益
３．為替レートの状況
４．一株当たり情報（連結ベース）
５．研究開発費の状況
６．設備投資・減価償却費の状況
７．従業員の状況
８．株主の状況
９．主要製品の売上高
１０．連結貸借対照表

【開発品情報】

新薬開発状況

November 2013

●お問い合わせ先

アステラス製薬株式会社 広報部
〒103-8411　東京都中央区日本橋本町２－５－１
Tel：03-3244-3201　Fax：03-5201-7473
ホームページアドレス：http://www.astellas.com/jp/

本資料に含まれる将来に関する記述は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【業績情報】

1. 連結損益の詳細

(億円)

	13/3期 2Q	14/3期 2Q	増減	増減率	13/3期 通期	14/3期 2Q予想	14/3期 期初予想	14/3期 修正予想	増減率 (対13/3期)
売上高	4,768	5,567	798	16.7%	10,056	5,670	11,700	11,550	14.9%
売上原価	1,502	1,694	191	12.8%	3,241				
(売上高比率)	31.5%	30.4%			32.2%				
売上総利益	3,265	3,872	606	18.6%	6,814				
販売費・一般管理費	2,382	3,027	645	27.1%	5,276				
(売上高比率)	50.0%	54.4%			52.5%				
研究開発費	835	1,022	186	22.3%	1,819	1,050	2,120	2,120	16.5%
研究開発費を除く販売費・一般管理費	1,546	2,005	459	29.7%	3,456				
内、広告費・販売促進費	339	530	191	56.3%	864				
内、人件費	662	784	121	18.3%	1,397				
内、その他費用	544	690	146	27.0%	1,194				
営業利益	883	845	−38	−4.4%	1,538	830	1,700	1,700	10.5%
(売上高比率)	18.5%	15.2%			15.3%	14.6%	14.5%	14.7%	
営業外収益	22	15	−6	−30.5%	40				
内、為替差益	7	−	−7	−	14				
営業外費用	2	30	27	−	7				
内、為替差損	−	26	26	−	−				
経常利益	903	830	−72	−8.0%	1,571	830	1,700	1,700	8.2%
(売上高比率)	18.9%	14.9%			15.6%	14.6%	14.5%	14.7%	
特別利益	4	15	11	244.0%	58				
内、固定資産売却益	2	2	0	8.6%	2				
内、投資有価証券売却益	1	12	11	−	54				
特別損失	114	154	39	35.0%	382				
内、固定資産除売却損	3	2	−1	−33.6%	7				
内、減損損失	98	72	−25	−26.3%	347				
内、事業再編費用	−	70	70	−	−				
税金等調整前当期純利益 (税金等調整前四半期純利益)	793	692	−101	−12.8%	1,246				
法人税等	219	210	−9	−4.3%	418				
当期純利益 (四半期純利益)	574	481	−92	−16.0%	828	520	1,100	1,000	20.7%
(売上高比率)	12.0%	8.7%			8.2%	9.2%	9.4%	8.7%	
包括利益	149	897	747	498.8%	1,528				

2. 地域別売上高・営業利益

(億円)

		13/3期 2Q	14/3期 2Q	増減	増減率	13/3期 通期	14/3期 2Q予想	14/3期 期初予想	14/3期 修正予想	増減率 (対13/3期)
外部売上高		4,768	5,567	798	16.7%	10,056	5,670	11,700	11,550	14.9%
	日本	2,694	2,646	−48	−1.8%	5,575	2,798	5,825	5,568	−0.1%
	(構成比)	56.5%	47.5%			55.4%	49.4%	49.8%	48.2%	
	米州	936	1,404	467	50.0%	2,087	1,345	2,672	2,804	34.4%
	(構成比)	19.6%	25.2%			20.8%	23.7%	22.8%	24.3%	
	欧州	933	1,237	303	32.5%	1,964	1,235	2,606	2,607	32.7%
	(構成比)	19.6%	22.2%			19.5%	21.8%	22.3%	22.6%	
	アジア・オセアニア	203	279	75	37.2%	429	289	595	569	32.7%
	(構成比)	4.3%	5.0%			4.3%	5.1%	5.1%	4.9%	
営業利益		883	845	−38	−4.4%	1,538	830	1,700	1,700	10.5%
	日本	415	259	−155	−37.5%					
	(構成比)	47.0%	30.7%							
	米州	100	198	98	97.9%					
	(構成比)	11.4%	23.5%							
	欧州	332	427	95	28.6%					
	(構成比)	37.6%	50.5%							
	アジア・オセアニア	24	36	11	46.7%					
	(構成比)	2.8%	4.3%							
	消去または全社	11	−75	−87						

注1:売上元会社の所在地に基づき集計。

注2:欧州には、中近東・アフリカを含む。

3. 為替レートの状況

	13/3期 2Q	14/3期 2Q	13/3 期末	13/9 期末	13/3期 通期	14/3期 2Q予想	14/3期 期初予想	14/3期 修正予想
円／USD	79	99	94	98	83	100	100	99
円／EUR	101	130	121	132	107	130	130	130

＊為替レートの変動の影響により、当第2四半期において売上高で613億円の増収、営業利益においては77億円の増益の影響がありました。

4. 一株当たり情報（連結ベース）

	13/3期 2Q	14/3期 2Q	13/3期 通期	14/3期 2Q予想	14/3期 期初予想	14/3期 修正予想
発行済株式数（千株）＊	467,964	456,964	467,964			
うち、自己株式数（千株）＊	6,030	5,746	16,788			
発行済株式数（自己株式控除後）（千株）＊	461,934	451,217	451,176			
一株当たり当期純利益（円）	124.27	106.82	180.40	115.25	243.81	221.63
一株当たり配当（円）	65	65	130	65	135	135

＊発行済株式数は各期末日時点

5. 研究開発費の状況

（億円）

	13/3期 2Q	14/3期 2Q	増減	増減率	13/3期 通期	14/3期 2Q予想	14/3期 期初予想	14/3期 修正予想	増減率 （対13/3期）
研究開発費	835	1,022	186	22.3%	1,819	1,050	2,120	2,120	16.5%
（対売上高比率）	17.5%	18.4%			18.1%	18.5%	18.1%	18.4%	

6. 設備投資・減価償却費の状況

（億円）

		13/3期 2Q	14/3期 2Q	増減	増減率	13/3期 通期	14/3期 通期予想	14/3期 修正予想	増減率 （対13/3期）
設備投資額(計上ベース)									
	連結	157	142	−14	−9.5%	320	270	290	−9.6%
減価償却費(有形)									
	連結	82	108	25	30.5%	176	210	220	24.5%
減価償却費(無形)									
	連結	140	190	50	35.6%	297	370	380	27.6%
※のれん償却額（上記 減価償却費（無形）には含まず）		57	29			103	58	58	
Agensys		34	−			53	−	−	
OSI		23	28			48	58	58	

7. 従業員の状況

（人）

		13/3期 2Q	14/3期 2Q	13/3期 期末
要員数		17,387	17,455	17,454
地域別	日本	8,251	8,186	8,153
	米州	2,958	2,855	2,980
	欧州	4,281	4,355	4,356
	アジア・オセアニア	1,897	2,059	1,965
MR数	グローバル	6,300	6,280	6,350

注：欧州には、中近東・アフリカを含む。

8. 株主の状況

			13/3期 2Q	14/3期 2Q
株主の状況	所有比率	金融機関	33.1%	30.2%
		証券会社	6.2%	4.2%
		その他の法人	4.2%	3.7%
		外国法人等	46.3%	52.2%
		個人その他	8.8%	8.6%
		自己株式	1.3%	1.3%

9. 主要製品の売上高

1) グローバル製品

(億円)

		13/3期 2Q	14/3期 2Q	増減	増減率	13/3期 通期	14/3期 期初予想	14/3期 修正予想	増減率 (対13/3期)
プログラフ		784	897	113	14.4%	1,617	1,823	1,778	10.0%
自社販売計		761	870	108	14.3%	1,573	1,777	1,734	10.3%
	国内(グラセプター含む)	244	253	8	3.5%	494	534	508	2.9%
	米州	151	148	−3	−2.1%	314	291	289	−8.1%
	欧州	273	349	75	27.6%	575	689	689	19.8%
	内、アドバグラフ	83	116	33	39.8%	180			
	アジア・オセアニア	90	118	27	30.6%	189	262	247	31.0%
輸出外部売上		22	26	4	20.5%	44	46	43	−0.8%
ハルナール		271	294	23	8.5%	540	586	597	10.6%
自社販売計		251	271	20	8.2%	500	546	549	9.7%
	国内	118	104	−13	−11.8%	229	214	208	−9.1%
	欧州	77	93	16	21.1%	154	177	185	20.5%
	アジア・オセアニア	51	71	19	36.9%	108	144	147	35.5%
バルク・ロイヤリティ等		20	23	2	11.9%	39	39	47	22.3%
ベシケア		518	640	121	23.5%	1,099	1,317	1,300	18.3%
	国内	148	139	−8	−5.8%	298	324	304	2.1%
	米州	212	275	63	29.9%	468	535	547	17.0%
	欧州	143	202	59	41.2%	301	408	401	33.4%
	アジア・オセアニア	14	19	5	40.6%	29	46	41	41.0%
ベタニス/ミラベトリック/ベットミガ		12	106	93	723.4%	69	229	260	274.7%
	国内	12	48	35	272.3%	53	109	111	109.4%
	米州	−	53	53	−	16	102	130	701.0%
	欧州	−	4	4	−	0	16	18	−
ファンガード/マイカミン		149	176	26	18.0%	307	372	361	17.8%
	国内	65	60	−5	−8.3%	129	132	128	−0.6%
	米州	45	59	13	30.0%	94	110	110	16.2%
	欧州	26	41	14	53.9%	59	91	91	52.6%
	アジア・オセアニア	10	15	4	37.8%	23	38	31	36.4%
プロトピック		85	120	34	40.9%	178	232	237	33.1%
	国内	18	17	−0	−2.9%	34	36	35	2.5%
	米州	35	57	21	59.7%	79	106	110	39.4%
	欧州	21	31	9	43.0%	46	61	63	37.2%
	アジア・オセアニア	9	13	4	49.8%	17	26	26	55.8%
XTANDI		11	205	194	−	122			
	米国	11	188	177	−	122	400	397	225.8%
	米国以外	−	16	16	−	0			
	内、米州(米国以外)	−	1	1	−	−			
	内、欧州*	−	15	15	−	0			
エリガード		70	90	20	28.8%	149			
	欧州	70	90	20	28.8%	149	201	191	28.1%
	アジア・オセアニア	−	0	0	−	−			

*フランスでの"Temporary authorization for use"に伴う売上を含む。

注1:個別製品の売上高のうち、国内売上高の開示は仕切価ベース。

注2:欧州には、中近東・アフリカを含む。

2）日本の主要製品

(億円)

＜グローバル品（再掲）＞	13/3期 2Q	14/3期 2Q	増減	増減率	13/3期 通期	14/3期 期初予想	14/3期 修正予想	増減率 (対13/3期)
プログラフ（グラセプター含む）	244	253	8	3.5%	494	534	508	2.9%
ハルナール	118	104	−13	−11.8%	229	214	208	−9.1%
ベシケア	148	139	−8	−5.8%	298	324	304	2.1%
ベタニス	12	48	35	272.3%	53	109	111	109.4%
ファンガード	65	60	−5	−8.3%	129	132	128	−0.6%
プロトピック	18	17	−0	−2.9%	34	36	35	2.5%
＜国内製品＞								
リピトール [ファミリー]	366	320	−45	−12.5%	706	651	630	−10.8%
内、カデュエット	47	52	5	11.7%	96			
ミカルディス [ファミリー]	440	473	33	7.5%	896	1,006	980	9.3%
内、ミコンビ	56	58	1	2.1%	115			
内、ミカムロ	72	100	28	39.2%	156			
ガスター	156	133	−22	−14.7%	302	273	267	−11.7%
マイスリー	172	143	−28	−16.7%	322	298	273	−15.1%
セロクエル	151	103	−47	−31.5%	285	229	196	−31.1%
ワクチン	80	105	25	32.0%	288	341	341	18.5%
セフゾン	36	32	−4	−12.0%	71	65	64	−10.8%
フランドル	44	40	−3	−7.6%	86	82	81	−6.1%
セレコックス	186	206	20	10.8%	374	485	448	19.7%
ジェニナック	49	49	0	0.5%	123	138	138	12.2%
ボノテオ	46	64	17	37.8%	106	175	140	31.8%
シムビコート	120	151	31	25.8%	277	356	356	28.6%
アーガメイト	30	30	0	1.7%	61	72	62	2.1%
キックリン	1	6	4	331.8%	5	20	14	156.2%
ゴナックス	−	10	10	−	6	31	29	351.3%
シムジア	−	13	13	−			45	−
国内医薬品　計	2,618	2,572	−46	−1.8%	5,357	5,673	5,404	0.9%

注：売上高の開示は仕切価ベース。

(億円)

3）海外の主要製品		13/3期 2Q	14/3期 2Q	増減	増減率	13/3期 通期	14/3期 期初予想	14/3期 修正予想	増減率 (対13/3期)
スキャン※	米州	257	330	72	28.2%	531	508	590	11.2%
内、レキスキャン		230	304	74	32.1%	475			
アンビソーム	米州	28	40	12	45.8%	63	68	73	16.4%
タルセバ		174	228	54	31.5%	365			
	米国	110	150	40	36.7%	236			
	米国以外	63	78	14	22.5%	129			
キューテンザ	欧州	3	6	2	69.6%	8			

※アデノスキャンとレキスキャンの合算

4）欧米地域の売上高の状況（現地通貨）

単位：M＄

米州	13/3期 2Q	14/3期 2Q	増減	増減率	13/3期 通期	14/3期 期初予想	14/3期 修正予想	増減率 (対13/3期)
売上高	1,179	1,420	241	20.5%	2,511	2,672	2,820	12.3%
プログラフ	191	150	−40	−21.4%	378	291	291	−23.2%
スキャン※	324	334	9	3.0%	639	508	594	−7.1%
内、レキスキャン	290	308	17	6.1%	572			
アンビソーム	35	41	6	17.1%	76	68	74	−2.7%
プロトピック	44	57	12	28.3%	95	106	110	16.5%
ベシケア	267	279	11	4.3%	563	535	550	−2.2%
ミラベトリック	−	54	54	−	19	102	131	569.5%
マイカミン	57	60	2	4.4%	114	110	111	−2.8%
タルセバ	219	231	12	5.7%	439			
米国	138	152	13	9.9%	284			
米国以外	80	79	−1	−1.6%	155			
XTANDI	14	192	178	−	146			
米国	14	190	176	−	146	400	400	172.3%
米州（米国以外）	−	1	1	−	−			

※アデノスキャンとレキスキャンの合算

単位：M€

欧州	13/3期 2Q	14/3期 2Q	増減	増減率	13/3期 通期	14/3期 期初予想	14/3期 修正予想	増減率 (対13/3期)
売上高	927	951	24	2.6%	1,833	2,004	2,005	9.4%
ハルナール	97	89	−7	−7.8%	180	166	179	−0.4%
自販 計	76	71	−4	−6.3%	143	136	143	−0.7%
内、カプセル	34	32	−1	−4.8%	63	64	70	11.5%
内、OCAS	42	39	−3	−7.4%	80	72	72	−10.3%
バルクロイヤリティ	20	17	−2	−13.4%	36	30	36	0.8%
プログラフ	293	288	−5	−1.7%	577	565	563	−2.3%
自販 計	272	268	−3	−1.2%	536	530	530	−1.3%
内、アドバグラフ	82	89	6	8.2%	168			
輸出外部売上	21	20	−1	−7.7%	40	35	33	−16.7%
ベシケア	142	155	13	9.3%	280	314	309	10.0%
ベットミガ	−	3	3	−	0	12	14	−
プロトピック	21	24	2	10.7%	43	47	49	13.1%
マイカミン	26	31	5	19.2%	55	70	70	25.8%
エリガード	69	69	−0	−0.3%	139	155	147	5.6%
キューテンザ	3	4	1	31.3%	8			
XTANDI*	−	11	11	−	0			

*フランスでの"Temporary authorization for use"に伴う売上を含む。

注：欧州には、中近東・アフリカを含む。

10. 連結貸借対照表

（億円:億円未満切捨て表示）

科目	2013年3月末 金額	2013年9月末 金額	増減
資産合計	**14,455**	**14,971**	**515**
流動資産	**8,271**	**8,843**	**571**
現金及び預金	2,338	2,586	248
受取手形及び売掛金	2,860	2,890	29
有価証券	788	892	103
たな卸資産	1,281	1,479	197
その他	1,021	1,015	−6
貸倒引当金	−19	−20	−1
固定資産	**6,183**	**6,127**	**−55**
有形固定資産	**2,184**	**2,189**	**4**
無形固定資産	**2,948**	**2,834**	**−114**
のれん	959	959	−0
特許権	1,380	1,304	−76
その他	607	570	−37
投資その他の資産	**1,050**	**1,103**	**53**
投資有価証券	616	643	27
その他	434	460	25
貸倒引当金	−0	−0	0

（億円：億円未満切捨て表示）

科目	2013年3月末 金額	2013年9月末 金額	増減
負債・純資産合計	**14,455**	**14,971**	**515**
負債合計	**3,835**	**3,744**	**−90**
流動負債	**3,135**	**3,076**	**−58**
支払手形及び買掛金	1,028	1,083	55
引当金	44	43	−1
その他	2,062	1,949	−112
固定負債	**699**	**668**	**−31**
退職給付引当金	182	182	−0
その他	517	486	−31
純資産合計	**10,620**	**11,226**	**606**
資本金	1,030	1,030	−
資本剰余金	1,768	1,768	−
利益剰余金	9,175	8,889	−285
自己株式	−722	−247	475
その他有価証券評価差額金	159	197	38
為替換算調整勘定	−809	−432	377
新株予約権	19	20	1

【開発品情報】

1. グローバル開発品

(1) 申請中（最も開発の進んでいる地域のフェーズ）

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社*/ 導入	備考
MDV3100 ｴﾝｻﾞﾙﾀﾐﾄﾞ	ｱﾝﾄﾞﾛｹﾞﾝ受容体 阻害剤	前立腺がん	日本 申請 （2013年5月）	経口	Medivation	
		化学療法未治療の 転移性去勢抵抗性 前立腺がん	米国 P-Ⅲ 欧州 P-Ⅲ 日本 P-Ⅲ ｱｼﾞｱ P-Ⅲ			効能追加
		非転移性去勢抵抗性 前立腺がん	米国 P-Ⅲ 欧州 P-Ⅲ ｱｼﾞｱ P-Ⅲ			効能追加
		乳がん	米国/欧州 P-Ⅱ			効能追加

*共同研究により創出された化合物を含む（以下同様）

(2) P−Ⅲ～P−Ⅱ（最も開発の進んでいる地域のフェーズ）

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社/ 導入	備考
ｴﾙﾛﾁﾆﾌﾞ	HER1/EGFR ﾁﾛｼﾝｷﾅｰｾﾞ 阻害剤	非小細胞肺がん （ｱｼﾞｭﾊﾞﾝﾄ療法、 MetMAbとの併用療法）、 小児上衣腫*	米国 P-Ⅲ	経口	自社 [Roche/ Genentechと 共同開発]	効能追加
ｲｻﾌﾞｺﾅｿﾞｰﾙ	ｱｿﾞｰﾙ系 抗真菌剤	侵襲性ｱｽﾍﾟﾙｷﾞﾙｽ	米国/欧州 P-Ⅲ	注射 経口	Basilea	
		ｶﾝｼﾞﾀﾞ血症/侵襲性ｶﾝｼﾞﾀﾞ症	米国/欧州 P-Ⅲ			
ASP0113 (VCL-CB01)	ｻｲﾄﾒｶﾞﾛｳｲﾙｽ DNAﾜｸﾁﾝ	造血細胞移植時の ｻｲﾄﾒｶﾞﾛｳｲﾙｽ感染抑制	米国/欧州 P-Ⅲ 日本 P-Ⅱ	注射	Vical	
		臓器移植時の ｻｲﾄﾒｶﾞﾛｳｲﾙｽ感染抑制	米国/欧州 P-Ⅱ			
YM905 ｿﾘﾌｪﾅｼﾝ	ﾑｽｶﾘﾝM_3 受容体拮抗剤	小児の 神経因性膀胱と過活動膀胱	米国/欧州 P-Ⅲ	経口	自社	効能追加
EB178 ｿﾘﾌｪﾅｼﾝ/ ﾐﾗﾍﾞｸﾞﾛﾝ	ｿﾘﾌｪﾅｼﾝと ﾐﾗﾍﾞｸﾞﾛﾝの 併用療法	過活動膀胱における 尿意切迫感、頻尿 及び切迫性尿失禁	欧州/米国/ ｱｼﾞｱ P-Ⅲ	経口	自社	
ASP1517 (FG-4592) roxadustat	HIF安定化剤	慢性腎疾患（保存期および 透析期）に伴う貧血	欧州 P-Ⅲ 日本 P-Ⅱ	経口	FibroGen	
YM311 (FG-2216)	HIF安定化剤	腎性貧血	欧州 P-Ⅱ 日本 P-Ⅰ	経口	FibroGen	
ASP4130 ﾁﾎﾞｻﾞﾆﾌﾞ	血管内皮 細胞増殖因子 (VEGF) 受容体1,2,3 阻害剤	大腸がん、乳がん	米国/欧州 P-Ⅱ	経口	AVEO	
ASP7487 (OSI-906) ﾘﾝｼﾁﾆﾌﾞ	IGF-1R/IR ﾁﾛｼﾝｷﾅｰｾﾞ 阻害剤	卵巣がん	米国 P-Ⅱ	経口	自社	
ASP015K	JAK阻害剤	関節ﾘｳﾏﾁ	日本 P-Ⅱ （米国/欧州 P-Ⅱ**）	経口	自社	
ASKP1240	抗CD40抗体	臓器移植における 拒絶反応の抑制	米国 P-Ⅱ 日本 P-Ⅰ	注射	協和発酵 ｷﾘﾝ	
ASP3652	求心性神経活動 抑制	膀胱痛症候群/ 間質性膀胱炎	欧州 P-Ⅱ 日本 P-Ⅰ	経口	自社	
ASP1707	GnRH受容体 ｱﾝﾀｺﾞﾆｽﾄ	子宮内膜症	欧州/日本 P-Ⅱ	経口	自社	
		前立腺がん	欧州 P-Ⅰ			
ASP4901 (AKP-002)	PDE9阻害剤	前立腺肥大症に伴う排尿障害	日本 P-Ⅱ	経口	あすか製薬	
ASP8477	中枢感作抑制	神経因性疼痛	欧州 P-Ⅱ	経口	自社	

*小児上衣腫は効能追加ではないが、FDAに試験結果を提出予定。

**日本を除く全世界の開発・商業化の権利をJanssen Biotech社に導出したが、P-Ⅱb試験をアステラスが継続して実施。

2. ローカル開発品：日本

(1) 承認

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	製品名 （承認時期）	薬効/作用機序	対象疾患	地域	剤形	自社/ 導入	備考
YM060 ﾗﾓｾﾄﾛﾝ	ｲﾘﾎﾞｰOD錠 （2013年8月）	5-HT_3受容体 拮抗剤	男性における 下痢型過敏性腸症候群 （口腔内崩壊錠）	日本	経口	自社	剤形追加

(2) 申請中

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社/ 導入	備考
ﾐﾀﾞｿﾞﾗﾑ	ﾍﾞﾝｿﾞｼﾞｱｾﾞﾋﾟﾝ系 催眠鎮静剤	歯科・口腔外科領域における 意識下鎮静	日本 申請 （2013年2月）	注射	Roche	効能追加
ASP1941 ｲﾌﾟﾗｸﾞﾘﾌﾛｼﾞﾝ	SGLT2阻害剤	2型糖尿病	日本 申請 （2013年3月）	経口	自社 ［寿製薬と 共同開発］	

(3) P−Ⅲ～P−Ⅱ

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社/ 導入	備考
YM060 ﾗﾓｾﾄﾛﾝ	5-HT_3受容体 拮抗剤	下痢型過敏性腸症候群 女性患者	日本 P-Ⅲ	経口	自社	効能追加
YM533 ﾍﾞﾗﾌﾟﾛｽﾄ ﾅﾄﾘｳﾑ	ﾌﾟﾛｽﾀｻｲｸﾘﾝ 受容体刺激剤	慢性腎不全 （原発性・腎硬化）	日本/ｱｼﾞｱ P-Ⅲ	経口	東ﾚ	効能追加 剤形追加
FK949E ｸｴﾁｱﾋﾟﾝ	ｾﾛﾄﾆﾝ・ﾄﾞﾊﾟﾐﾝ 拮抗剤	双極性障害における うつ状態	日本 P-Ⅲ	経口	AstraZeneca	効能追加 剤形追加
		大うつ病性障害	日本 P-Ⅱ			
ｾﾙﾄﾘｽﾞﾏﾌﾞ ﾍﾟｺﾞﾙ	PEG化 抗TNF-α抗体	ﾒﾄﾄﾚｷｻｰﾄ未治療の関節ﾘｳﾏﾁ	日本 P-Ⅲ	注射	UCB	効能追加
ASP1585 (AMG223) ﾋﾞｷｻﾛﾏｰ	ｱﾐﾝ機能性 ﾎﾟﾘﾏｰ	保存期慢性腎不全患者に おける高ﾘﾝ血症	日本 P-Ⅲ	経口	Ilypsa/ Amgen	効能追加
ﾅﾃｸﾞﾘﾆﾄﾞ	速効・短時間型 ｲﾝｽﾘﾝ分泌促進剤	2型糖尿病 DPP-4阻害剤との併用療法	日本 P-Ⅲ	経口	味の素製薬	効能追加
ASP3550 ﾃﾞｶﾞﾚﾘｸｽ	GnRH受容体 ｱﾝﾀｺﾞﾆｽﾄ	前立腺がん （3ヶ月製剤）	日本 P-Ⅲ	注射	Ferring	剤形追加
AMG 785 romosozumab	抗ｽｸﾚﾛｽﾁﾝ抗体	骨粗鬆症	日本 P-Ⅲ	注射	Amgen [ｱｽﾃﾗｽ・ ｱﾑｼﾞｪﾝと 共同開発]	
AMG 145	抗PCSK-9抗体	脂質異常症	日本 P-Ⅲ	注射	Amgen [ｱｽﾃﾗｽ・ ｱﾑｼﾞｪﾝと 共同開発]	
ASP7374	ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞﾜｸﾁﾝ	季節性ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞの予防	日本 P-Ⅲ	注射	UMNﾌｧｰﾏ	
ASP7373	ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞﾜｸﾁﾝ	ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ(H5N1)の予防	日本 P-Ⅱ	注射	UMNﾌｧｰﾏ	
ASP0456 ﾘﾅｸﾛﾁﾄﾞ	C型ｸﾞｱﾆﾙ酸 ｼｸﾗｰｾﾞ受容体 作動薬	過敏性腸症候群	日本 P-Ⅱ	経口	Ironwood	

3. ローカル開発品：欧州

(1) P−Ⅲ～P−Ⅱ

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社/ 導入	備考
NGX-4010 ｶﾌﾟｻｲｼﾝ	TRPV1作動薬	糖尿病性神経因性疼痛	欧州 P-Ⅲ	貼付	NeurogesX	効能追加

4. P−Ⅰ

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	対象疾患	剤形	自社/導入
AGS-16M8F・ AGS-16C3F	がん （ADC技術活用）	注射	自社 （ADC技術をSeattle Geneticsから導入）
ASP0306	前立腺肥大症に伴う排尿障害	経口	自社
ASP3026	がん	経口	自社
ASG-22ME	がん （ADC技術活用）	注射	自社 [Seattle Geneticsと共同開発]
ASP9226	神経因性疼痛	経口	自社
ASP7991	二次性副甲状腺機能亢進症	経口	自社
ASP6432	前立腺肥大症に伴う排尿障害	経口	自社
ASP9853	がん	経口	自社
ASP8232	糖尿病性腎症	経口	自社
ﾌｨﾀﾞｷｿﾏｲｼﾝ*	ｸﾛｽﾄﾘｼﾞｳﾑ・ﾃﾞｨﾌｨｼﾙ 関連下痢症	経口	Optimer
ASP3662	ｱﾙﾂﾊｲﾏｰ病	経口	自社
ASG-15ME	がん （ADC技術活用）	注射	自社 [Seattle Geneticsと共同開発]
ASP2215	がん	経口	自社
ASP3325	高ﾘﾝ血症	経口	自社
CK-2127107	骨格筋疾患（非神経筋疾患）	経口	Cytokinetics
AMG 102 rilotumumab	胃がん	注射	Amgen [ｱｽﾃﾗｽ・ｱﾑｼﾞｪﾝと共同開発]
ASP5878	がん	経口	自社

*日本の開発

5. 開発中止品目

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	開発段階 地域	対象疾患	理由
ASP2408	P-Ⅰ	関節ﾘｳﾏﾁ	戦略的な観点から開発を中止した。
ASP2409	P-Ⅰ	臓器移植における 拒絶反応の抑制	戦略的な観点から開発を中止した。

【2013年8月1日　決算発表時からの変更箇所】(変更箇所に下線)

発売

・2013年5月に米国で承認されたエルロチニブ （タルセバ）の効能追加について、以下の記載を削除した。

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	製品名 （承認時期）	薬効/作用機序	対象疾患	地域	剤形	自社/導入	備考
ｴﾙﾛﾁﾆﾌﾞ	ﾀﾙｾﾊﾞ （2013年5月）	HER1/EGFR ﾁﾛｼﾝｷﾅｰｾﾞ 阻害剤	既承認の診断法で 確認された EGFR遺伝子変異を 有する転移性の 非小細胞肺がんに 対する一次治療	米国	経口	自社 [Roche/ Genentechと 共同開発]	効能追加

・2013年6月に日本で承認されたタクロリムスの効能追加と、2013年7月に米国で承認され、8月に発売となった剤形追加（アスタグラフXL）について、以下の記載を削除した。

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	製品名 （承認時期）	薬効/作用機序	対象疾患	地域	剤形	自社/ 導入	備考
FK506 ﾀｸﾛﾘﾑｽ	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾌ （2013年6月）	免疫抑制剤	多発性筋炎・皮膚筋炎に 合併する間質性肺炎	日本	経口	自社	効能追加
	ｱｽﾀｸﾞﾗﾌXL （2013年7月）		成人腎臓移植患者における 拒絶反応の抑制 （徐放性製剤）	米国	経口		剤形追加

・2013年6月に欧州で承認されたエンザルタミド（XTANDI）について、2013年7月に発売となったため、以下の記載を削除した。

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	製品名 （承認時期）	薬効/作用機序	対象疾患	地域	剤形	自社/導入	備考
MDV3100 ｴﾝｻﾞﾙﾀﾐﾄﾞ	XTANDI （2013年6月）	ｱﾝﾄﾞﾛｹﾞﾝ受容体 阻害剤	ﾄﾞｾﾀｷｾﾙによる 化学療法施行歴を有する 転移性去勢抵抗性 前立腺がん	欧州	経口	Medivation	

・2013年6月に米国で承認されたミカファンギン（マイカミン）の効能追加について、以下の記載を削除した。

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	製品名 （承認時期）	薬効/作用機序	対象疾患	地域	剤形	自社/ 導入	備考
FK463 ﾐｶﾌｧﾝｷﾞﾝ	ﾏｲｶﾐﾝ （2013年6月）	ｷｬﾝﾃﾞｨﾝ系 抗真菌剤	生後4カ月以上の小児患者に おけるｶﾝｼﾞﾀﾞ血症、 急性播種性ｶﾝｼﾞﾀﾞ症、 ｶﾝｼﾞﾀﾞ腹膜炎・膿瘍、 食道ｶﾝｼﾞﾀﾞ症の治療および 造血幹細胞移植患者の ｶﾝｼﾞﾀﾞ感染症予防	米国	注射	自社	効能追加

・2013年5月に欧州（オランダ）で承認されたソリフェナシンとタムスロシンの合剤（ベソムニ）について、2013年9月に発売となったため、以下の記載を削除した。

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	製品名 （承認時期）	薬効/作用機序	対象疾患	地域	剤形	自社/ 導入	備考
EC905 ｿﾘﾌｪﾅｼﾝ/ ﾀﾑｽﾛｼﾝ	ﾍﾞｿﾑﾆ （2013年5月）	ｿﾘﾌｪﾅｼﾝと ﾀﾑｽﾛｼﾝの 合剤	単剤治療で効果不十分な、 前立腺肥大症に伴う 中等症から重症の蓄尿症状 （尿意切迫感、頻尿）と 排尿症状	欧州	経口	自社	

承認

・ラモセトロンの剤形追加（イリボーOD錠）について、2013年8月に日本で承認されたため、「承認」の欄に移動した。

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	製品名 （承認時期）	薬効/作用機序	対象疾患	地域	剤形	自社/ 導入	備考
YM060 ﾗﾓｾﾄﾛﾝ	ｲﾘﾎﾞｰOD錠 （2013年8月）	5-HT_3受容体 拮抗剤	男性における 下痢型過敏性腸症候群 （口腔内崩壊錠）	日本	経口	自社	剤形追加

申請中

・エンザルタミド [非転移性去勢抵抗性前立腺がん] が米国・欧州・アジアでフェーズⅢ段階に入ったため、リストに追加した。

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社/導入	備考
MDV3100 ｴﾝｻﾞﾙﾀﾐﾄﾞ	ｱﾝﾄﾞﾛｹﾞﾝ受容体 阻害剤	前立腺がん	日本 申請 （2013年5月）	経口	Medivation	
		化学療法未治療の 転移性去勢抵抗性 前立腺がん	米国 P-Ⅲ 欧州 P-Ⅲ 日本 P-Ⅲ ｱｼﾞｱ P-Ⅲ			効能追加
		非転移性去勢抵抗性 前立腺がん	米国 P-Ⅲ 欧州 P-Ⅲ ｱｼﾞｱ P-Ⅲ			効能追加
		乳がん	米国/欧州 P-Ⅱ			効能追加

P-Ⅲ～P-Ⅱ

・リンシチニブについて、非小細胞肺がんでの開発を中止したため、対象疾患から削除した。

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社/導入	備考
ASP7487 (OSI-906) ﾘﾝｼﾁﾆﾌﾞ	IGF-1R/IR ﾁﾛｼﾝｷﾅｰｾﾞ 阻害剤	卵巣がん~~、非小細胞肺がん~~	米国 P-Ⅱ	経口	自社	

・ASP8477 [神経因性疼痛] が欧州でフェーズⅡ段階に入ったため、「P-Ⅲ～P-Ⅱ」の欄に移動した。

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社/導入	備考
ASP8477	中枢感作抑制	神経因性疼痛	欧州 P-Ⅱ	経口	自社	

・AMG 145 [脂質異常症] が日本でフェーズⅢ段階に入ったことから、開発段階・地域の記載を変更した。

開発ｺｰﾄﾞ 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社/導入	備考
AMG 145	抗PCSK-9抗体	脂質異常症	日本 P-Ⅲ	注射	Amgen [ｱｽﾃﾗｽ・ ｱﾑｼﾞｪﾝと 共同開発]	

P-Ⅰ

・ASP5878 [がん] を「P-Ⅰ」の欄に追加した。

開発中止

・フェーズⅠ段階にあったASP2408 [関節リウマチ] の開発を中止したため、リストから削除した。

・フェーズⅠ段階にあったASP2409 [臓器移植における拒絶反応の抑制] の開発を中止したため、リストから削除した。